

インフルエンザ様疾患発生報告(第13報)

平成10年2月13日作成

今週10.2.1-10.2.7 累計9.10.19-10.2.7

Table with columns for Prefecture (北海道 to 沖縄), School/Institution, and Virus Type (A, B, H3N2). It contains detailed data on student numbers, cases, and absenteeism across various regions.

(参考) 調査対象外でのウイルス分離状況

注: 累計は前報までの修正数を含む

(A 香港型)

(A ソ連型)

(B 型)

Summary table of influenza virus isolation by region and type, including Osaka, Tokyo, and other prefectures.

現在までに確認された株は、主にインフルエンザA(H3N2)型であり、昨年5月に今冬流行する型として、ワクチン株に使用しているものと一致しております。なお、A香港型(H3N2)の変異株(A佐賀株)が分離されていますが、これはワクチンに入っているA武漢株とは異なりますが、A武漢株の変異株であり、重症化防止などにワクチンは有効です。ワクチン株

A / 北京 / 262 / 95 (H1N1) , A / 武漢 / 359 / 95 (H3N2) B / 三重 / 1 / 93 , B / 広島 / 05 / 94